

サウジアラビアの有望産業（教育産業） についての投資環境・市場調査

2020年3月

日本貿易振興機構（ジェトロ）

海外調査部 中東アフリカ課

日・サウジ・ビジョンオフィス・リヤド

【免責条項】

本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロと本レポートを作成したフロスト&サリバンでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

禁無断転載

本調査の背景と目的

日サ共同ビジョンの概要

- 2017年3月、サウジアラビア国王が46年ぶりに来日した。
- 日本とサウジアラビアは、両国の関係を深め、「戦略的パートナー」へと発展させることで合意した。
- 両国関係の新たな指針として、「日・サウジ・ビジョン2030」が策定された。
- このビジョンは、「サウジビジョン2030」と「日本成長戦略」の相乗効果を通じて、経済・社会の多様性、イノベーション、ソフト・バリューを高めるものである。
- 両国の共同ビジョンには、9つの分野における広範囲な協力関係と31件の具体的プロジェクトが含まれる（2017年時点、現在はさらに拡大）。
- 9つの分野における協力事業には、エネルギー、エンターテインメントとメディア、保健と医療、質の高いインフラ、農業、中小企業と能力開発、文化、スポーツと教育、投資と金融が含まれる。
- このビジョンに基づいて、両国は実際のビジネスの課題に基づき、それぞれの国におけるビジネス環境の改善に取り組む。

本調査の背景

日サ共同ビジョンを進展させるため、成果物に基づいて、サウジアラビアの有望産業における投資環境と市場に関する調査を以下の項目で実施し、情報提供する：

A 市場評価

主要な市場指標および市場統計の評価、該当する産業の今後の展望

B 市場参入情報

商慣行とチャネル、外国企業による市場への参入方法、関連する規制と奨励政策

C 現地のパートナーリスト

政府および業界団体の概要、主要な現地パートナーの情報

調査対象の産業：
教育産業



調査の範囲

1 市場概要

- 主な指標/統計
- 国家政策と制度
- 現地の市場力学
- 市場規模と展望
- 製品販売の特徴
- 外国企業・製品の参入状況
- 他の中東諸国との比較

2 市場参入情報

- 市場の特徴 - 流通システム、商慣習、外国企業間の競争、輸入、流通、販売等に関する法律など
- 市場参入手段 - 将来性のある参入分野、事業を行う現地パートナーの特徴、見本市（展示会）の活用、その他の参入方法
- 参入に関する規制と奨励政策 - 投資規制、政府登録手続き、現地企業との契約のポイント、インセンティブの紹介

3 現地のパートナーリスト

- 主要な業界団体と関連する行政機関の概要
- 主要な現地パートナーの候補者リスト

対象産業の範囲

● 教育産業

- 教育に関連する人口動態プロフィールおよび社会的プロフィール
- K-12（注）教育、高等教育、職業教育の実態
- 教育関連機器、学習ツール、スマート教室、デジタル教材などの市場動向
- トレーニング産業（関係機関と企業）

（注）K-12とは、「幼稚園（KindergartenのK）から始まり、高等学校を卒業するまでの13年間の教育期間」を指す。

目次

1.0 市場評価	8
1.1 教育市場の定義・概要	9
1.2 人口統計 – 国内人口とその構成	12
1.3 経済予測 – 指標別の動向	13
1.4 教育産業の発展の主な推進・制約要因	14
1.5 サウジアラビアで教育セクターに関わる政府機関	16
1.6 サウジNTP2020（教育セクターへの影響）	17
1.7 サウジアラビアの教育制度の構造	18
1.8 サウジアラビアの教育セクターの特徴	19
1.9 [A] 幼稚園（幼児教育）の概要・傾向	20
1.10 [B] 小学校（初等教育）の概要・傾向	21
1.11 [C] 中学校（中等教育）の概要・傾向	23
1.12 [D] 高校（高等教育）の概要・傾向	25
1.13 [E] 大学（第3期教育）の概要・傾向	27
1.14 [F] 職業訓練校の概要・傾向	29
1.15 サウジアラビアとUAE等の教育環境の比較	30
1.16 サウジアラビアの教育システムにおけるデジタル化	32

目次

2.0 市場参入分析	34
2.1 教育産業のバリューチェーン	35
2.2 教育市場においてサウジ政府が投資を促進する分野	36
2.3 市場参入手段：会社設立に関する法制度および法律	37
2.4 外国人投資家の投資法人設立の手順	38
2.5 外国人投資家の認可取得の手順・参考費用と注意点	39
2.6 規制と奨励政策：海外投資に関する法令	41
2.7 奨励政策：海外投資誘致を目的とした奨励政策	42
2.8 サウジアラビアの教育産業の投資家に発行されるライセンスの種類	43
2.9 サウジアラビアの教育産業の投資有望分野	44
2.10 参入促進のための政府の政策	45
2.11 サウジアラビア教育市場における民間企業の動向	46
2.12 主な業界イベント・会議	47
3.0 現地パートナー候補と戦略的提言	50
3.1 代表的な現地パートナー候補：国内トップの教育グループ	51
3.2 まとめ	57
3.3 戦略的提言	58

1.0 市場評価



教育市場の定義

- 本調査は、サウジアラビアにおける教育部門のビジネス機会を分析することを主としている。
- このセクションでは、サウジアラビアの教育セクターを中心として、その概要・傾向と、各サブセグメントにおける主なビジネスチャンスを取り上げる。
- サウジアラビアは、小学校（初等）、中学校（中等）、高校（高等教育）などに分かれたK-12教育制度を取り入れているが、**幼稚園や保育園などの就学前の教育は、正式な教育制度に含まれていない。**
- 公的なシステムでは、小学校は6年、中学校は3年、高校（高等教育）は3年という期間で構成されている。さらに上位の教育は大学や短期大学で行う。
- 技能教育や職業教育は、中等教育以降に行われる場合もあるが、高校（高等教育）以降に行われることが多い。

対象国



サウジアラビア



調査の
対象期間



2014-2023年

基準年



2018年

通貨
単位



USD（ドル）



通貨の
換算レート



1 USD = SR 0.27

出所：サウジアラビア教育省、フロスト&サリバン

教育市場の概要

- 教育は、国の発展に不可欠な基本的な柱である。GCC（湾岸協力会議）諸国では、かつては教育システムが未整備な時期が続くことで、失業率の高さにもつながっていた。
- サウジアラビアでは、公立の教育システム全体（学校教育制度）が、まだ市場のニーズに十分には対応できていない。
- 最近になって、政府は国が発展するには民間の教育機関が必要であることを認識し、民間の参入を奨励している。
- かつてはサウジの国民は私立学校への進学を禁止されていたが、現在はこの規制を廃止しただけでなく、私立学校にもイスラム教徒とイスラム文化の学習をカリキュラムの一部とするよう義務づけた。
- 国家戦略「サウジ・ビジョン2030」の主な目的の一つは、12.5%という高い失業率（2018年）を改善することである。この目的を達成するため、サウジアラビアでは就職希望者が労働市場で求められる人材になるよう、各教育機関に就活準備コースの設置を呼びかけている。
- 人口動態プロフィールから見ると、2018年の初等教育就学者数は320万人とこれまでで最も多く、2023年までに370万人の就学が見込まれている。このうち、就学者数の13.5%近くが私立学校に就学している。

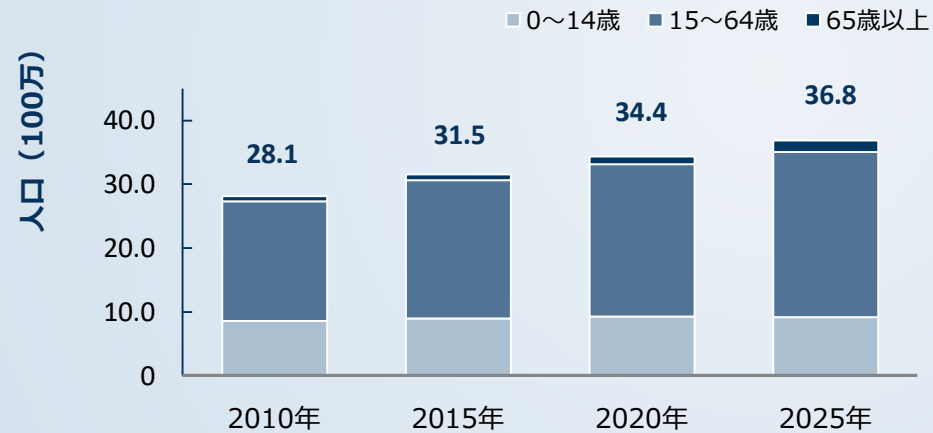
教育市場の概要（続き）

- 中等教育の就学者数は、2018年に150万人を記録し、2023年まで180万人に達すると予想されている。このうち、11%が私立学校に入学すると見られる。
- 高校（高等教育）では、質の高い私学教育が好まれる傾向があり、企業の参入にも大きなチャンスがある。このセグメントでは、2018年に就学者が150万人を記録し、2023年までに180万人に達すると見込まれている。私学教育を選ぶ割合が最も多い年代で、将来的に24%まで割合が高まると予想される。
- 政府は「ビジョン2030」を通じて、私立学校の生徒の割合を現在の12%から、2020年に25%に引き上げるという目標を設定している。
- 「ビジョン2030」は、女性の教育の改善についても目標としており、女性の専門学校は他のアラブ諸国、特にエジプトからの学生誘致に成功している。
- サウジアラビアの教育に対する消費者側の支出は過去5年間で13%増加しており、質の高い教育が求められる傾向が強くなっていることがわかる。
- 2013年から2017年まで、私立学校の生徒数は13%増加したが、公立学校の生徒数の増加は1%にとどまっている。

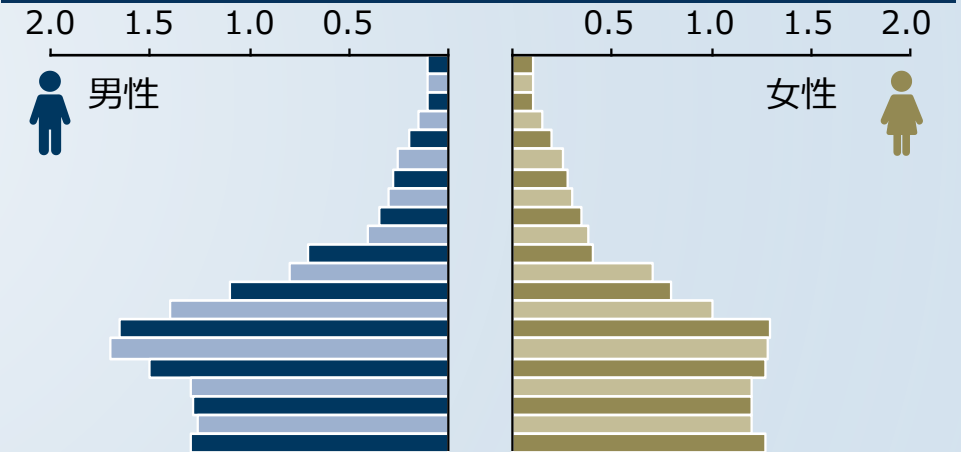
人口統計 – 国内人口とその構成



総人口推計 2010–2025年



性別人口 2015年 (100万)



- 国内の人口の**67%がサウジ人**、残りは外国人居住者である。
- 人口構成は非常に若く、**平均年齢は26.8歳**である。
- サウジアラビアでは、アラブ系外国人や他の地域から来た外国人労働者など、外国からの流入が見られる。
- 外国からの流入はこれまで増えてきたが、課徴金制度の導入などにより、今後数年間は減少していくだろう。

- 総人口においては、15~64歳の中年層が69.7%と最も割合が多い(2015年)。
- **0~14歳の年齢層のグループは、全体の27.1%と高い割合を占めている。**
- 65歳以上の割合は3.2%で、高齢者への依存率は4.2%である。

出所：国連、世界銀行、CIA、Britannic、Alarabiya

経済予測 - 指標別の動向

- 政府は、世界的な原油価格の低迷を受け、経済の多様化に重点を置いている。
- 石油以外の民間セクターは、政府支出の削減を考慮すると、ゆるやかなペースで成長すると思われる。さらに、政府支出の削減が、ビジネス全体にマイナスの影響を与えることが予想される。
- GDP成長率は、原油価格の下落などにより、2016年から2021年にかけて2.0%前後の低水準で推移すると思われる。
- 「ビジョン2030」で想定されているように、政府は経済における民間セクターの役割を強化する取り組みを進めている。この取り組みは、ビジネス環境をさらに強化し、外国投資の誘致を促進すると思われる。

指標	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
GDP	10億USD	753.83	653.22	618.27	659.66	699.64	741.40	778.26	813.00
一人当たりのGDP (国内総生産)	USD	24,499	20,813	19,313	20,202	21,006	21,823	22,459	23,002
GDP成長率	%	3.6	3.4	1.2	1.9	2.3	2.3	2.1	2.1
消費者物価上昇率 (平均)	%	2.7	2.2	3.8	1.0	1.7	2.0	2.0	2.0
一般政府の総債務額	GDPの割合	1.6	5.8	17.2	25.8	33.3	38.7	44.3	51.0
経常収支	GDPの割合	9.8	-6.4	-10.2	-6.1	-3.6	-2.2	-1.6	-1.3

注：予測値を含む。

出所：IMF、世界銀行、アラブニュース、フロスト&サリバン

教育産業の発展の推進要因

主な要因

潜在的な学生数の増加

1

- 2015年、サウジアラビアの0歳から14歳までの人口は763万9,893人で、2020年には992万1,000人に達すると予想されている。今後5年間で228万1,107人の潜在市場を創出すると思われる。
- 2015年、サウジアラビアの15歳から24歳までの人口は507万1,903人で、2020年には548万7,800人に達すると予想されている。今後5年間で41万5,897人の潜在市場を創出すると思われる。

失業率の低下

2

- サウジアラビアでは、現在12.5%の失業率に直面しており、雇用を創出することも重要な目標である。「ビジョン2030」では、2030年までに失業率を7%まで低下させ、800万人の雇用を創出することを目標としている。410万人のサウジ人が民間セクターで雇用されると予想される。
- 観光、小売、卸売、医療、鉱業、金属、産業用機器、防衛などの分野での雇用増が予想される。

人的資本の育成 (ビジョン2030)

3

- 人材の育成はビジョン2030の重点分野の一つである。同ビジョンでは、2030年までに800万人の雇用を創出することを目指している。
- 政府の人的資本プログラムは、人材育成、研究、コンサルティング、官民の戦略的パートナーシップなどの支援を目的としている。プログラムの成功にとって重要な要素である、人材の広範囲なネットワークが形成される予定となっている。

教育産業の発展の制約要因

主要要因

授業料（学費）の規制

1



- 学費の価格設定に関して政府の規制があることは大きな制約である。
- 民間の企業や組織は、政府が設定した料金体系を参照しながら、自社のビジネスモデルを調整する必要がある。

公共部門の優位性

2

- ほぼすべての教育段階において、生徒の90%が公立学校に在籍している。サウジの私立学校の入学者は、まだ全体のわずか2%である。
- まだ公共部門が独占的であるため、私学校に子どもを入学させる家族の数は少ない。

質の高いスタッフの不足

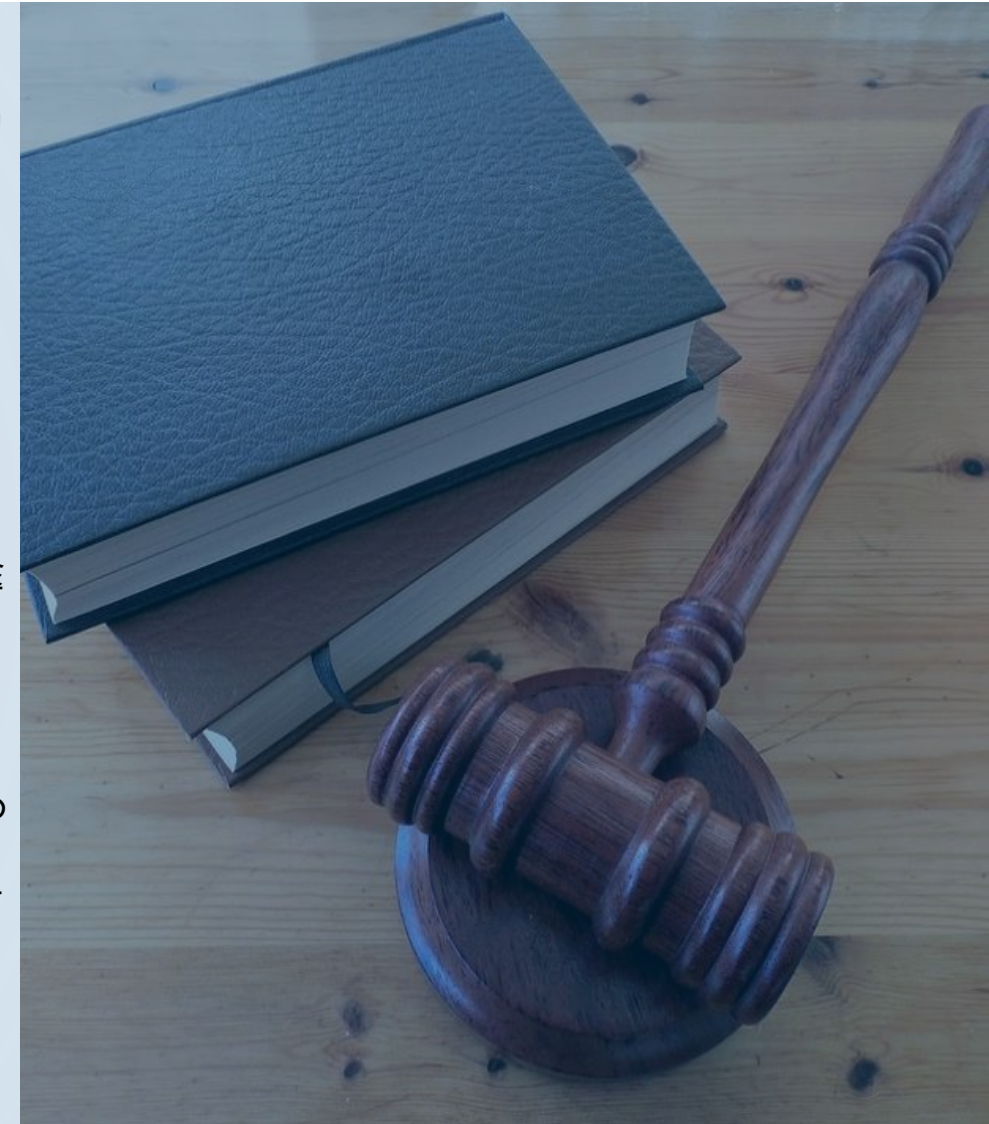
3

- 質の高いスタッフ（教師など）を見つける困難さも課題の一つである。
- サウジアラビアでは、特に数学と科学（物理）の分野で、質の高い教師が不足している。



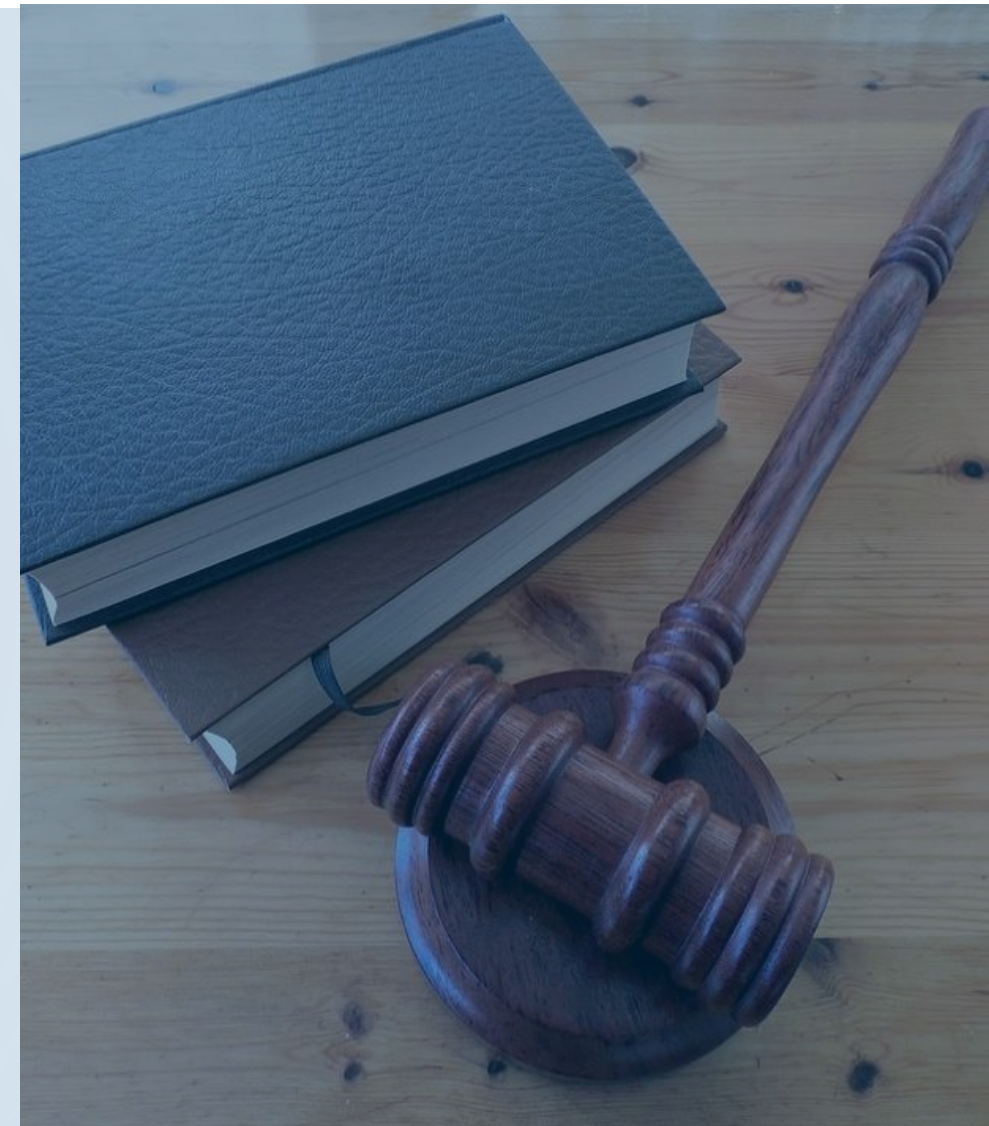
サウジアラビアで教育セクターに関わる政府機関

- **教育省 (MoE : Ministry of Education)** は、一般教育（初等、中等、セカンドグリー）、特殊教育、成人教育、識字教育を含むあらゆる学校に関して、教育政策を総括・指導する規制機関である。
- **高等教育科学研究省 (MoHE : Ministry of Higher Education)** は、教員養成大学や女子短大を含む、高等教育機関に関するすべての政策の監督機関である。
- 政府は、すべての技術的・職業訓練のガバナンスを一つの傘下にまとめるため、独立機関として**サウジアラビア技術・職業訓練公社 (TVTC : Technical and Vocational Training Corporation)** を設立している。2005年、TVTCの傘下に女性向けトレーニングセンターも加わった。TVTCは、これらの機関における研修を通じて、労働市場の需要に対して、人材を育成・供給する責任がある。
- **児童教育総局 (General Directorate of Early Childhood for Kindergarten)** は、国内の児童（4～8歳）の教育を総括・指導する機関である。技術面・行政面で児童の発達（身体的、精神的、心理的、運動的）を支援するため、幼稚園・保育園に関連するすべての事柄に関して、教育分野をサポートする計画と調査を行っている。

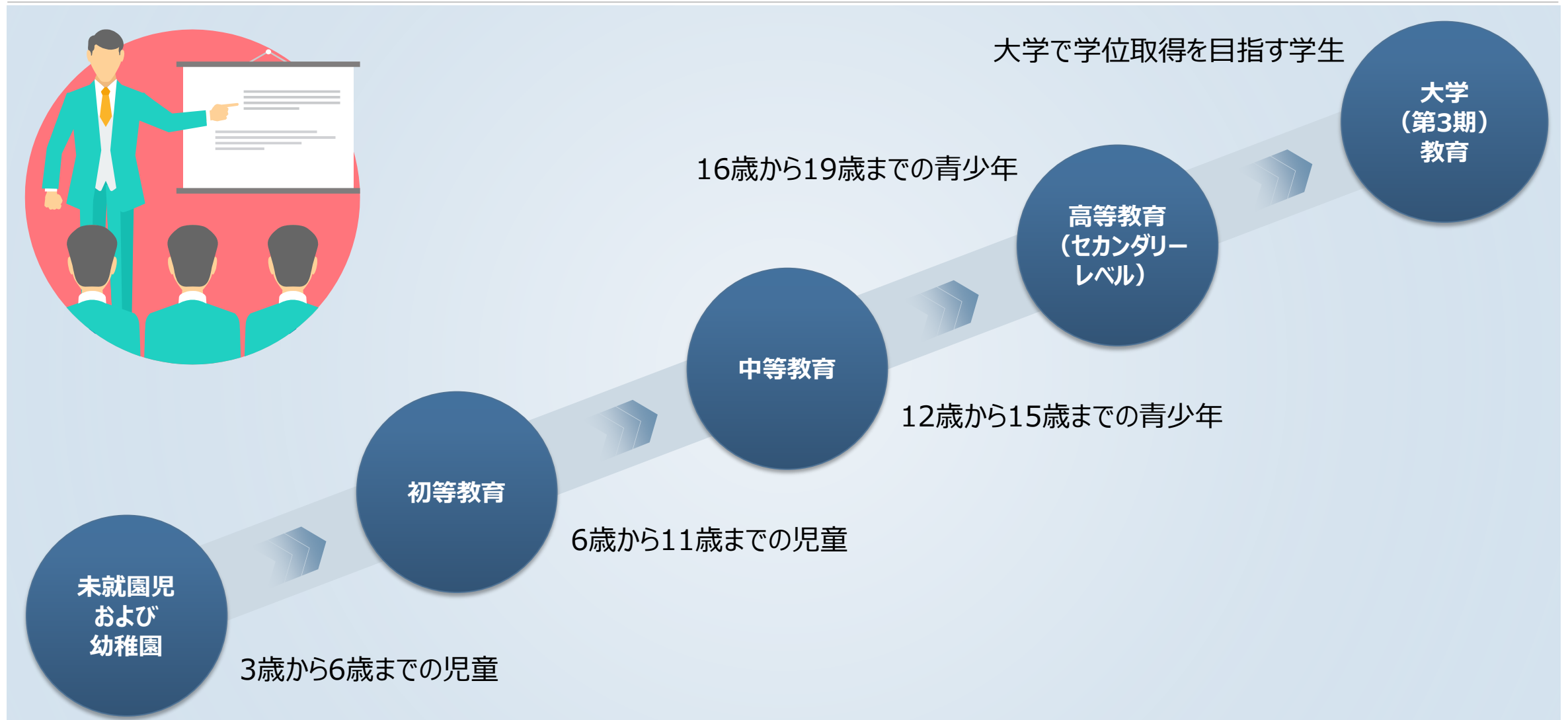


サウジNTP2020（教育セクターへの影響）

- サウジアラビアの教育を改善するため、政府は**サウジ国家変革計画（NTP）2020**の一環として、**民間セクターの参入**を増やしながら、教育の質を改革するという意欲的な計画を発表した。
- この計画の主な目的：
 - 幼稚園の入園者数を2016年の13%から、2020年までに**27%**に増やすことで、全レベルの生徒数（進学率）を増やす。
 - 2020年までに数学と科学のスコアが**21%増**、読解のスコアが**7%増**となるようにカリキュラムを改正し、教育方法を改善することで、教育の質を向上させる。
 - 毎年、専門能力開発にかかる時間を、2016年の10時間から2020年には**18時間**に増やし、教員の採用、研修、能力開発の改善に向けて、取り組みを強化する。
 - 課外活動に参加する生徒の割合を、2016年の15%から2020年までに**55%**に増やすことで、生徒の価値観と特定技能を向上させる。
 - 生徒と教員の成長を支援するため、教育のデジタル化を推進する。



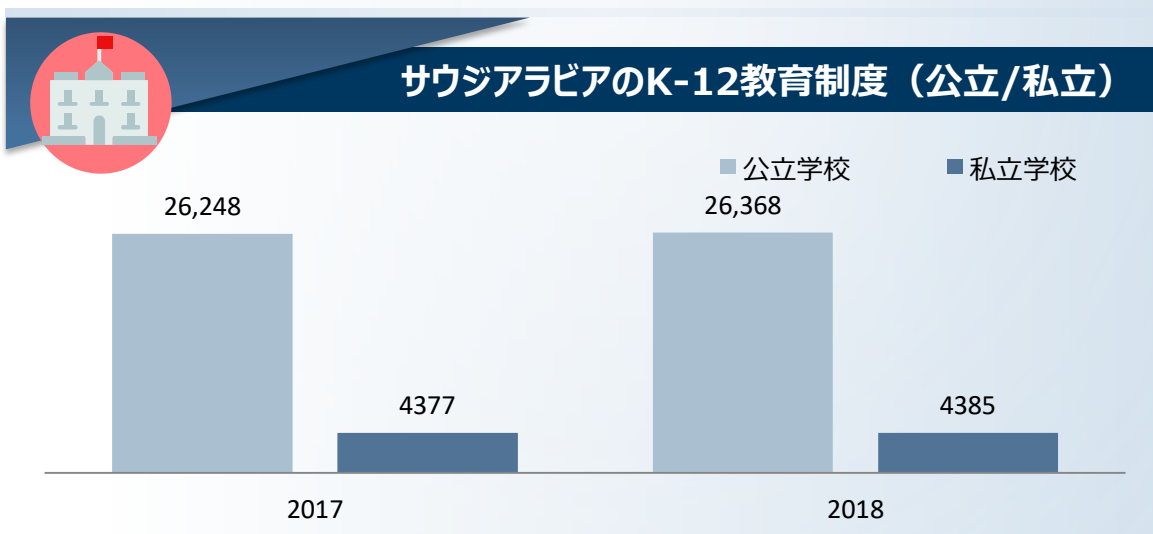
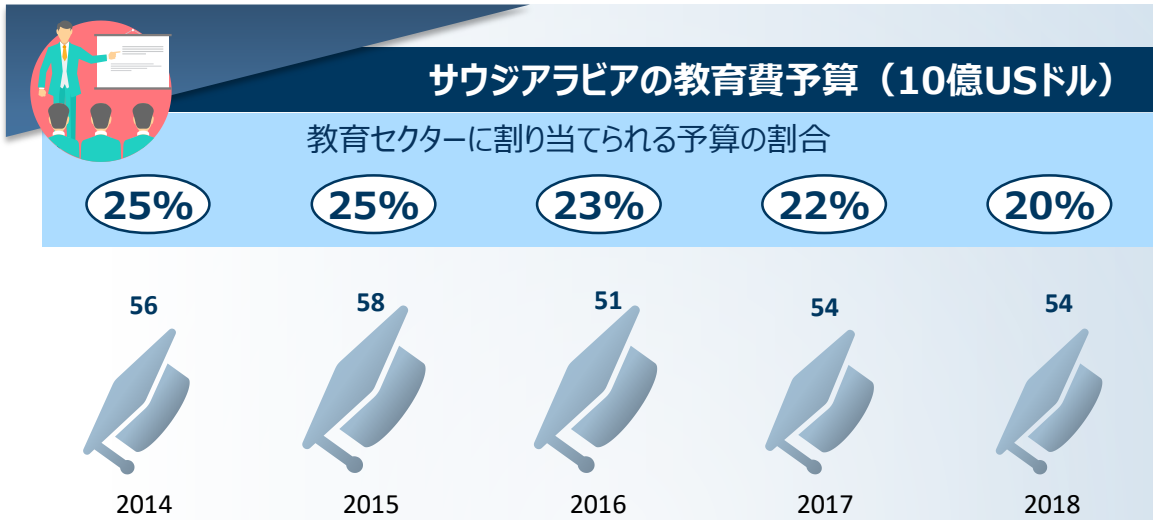
サウジアラビアの教育制度の構造



注：サウジアラビアでは幼稚園は義務教育ではなく、6歳から小学校に入学できる。

出所：ユネスコ、フロスト&サリバン

サウジアラビアの教育セクターの特徴

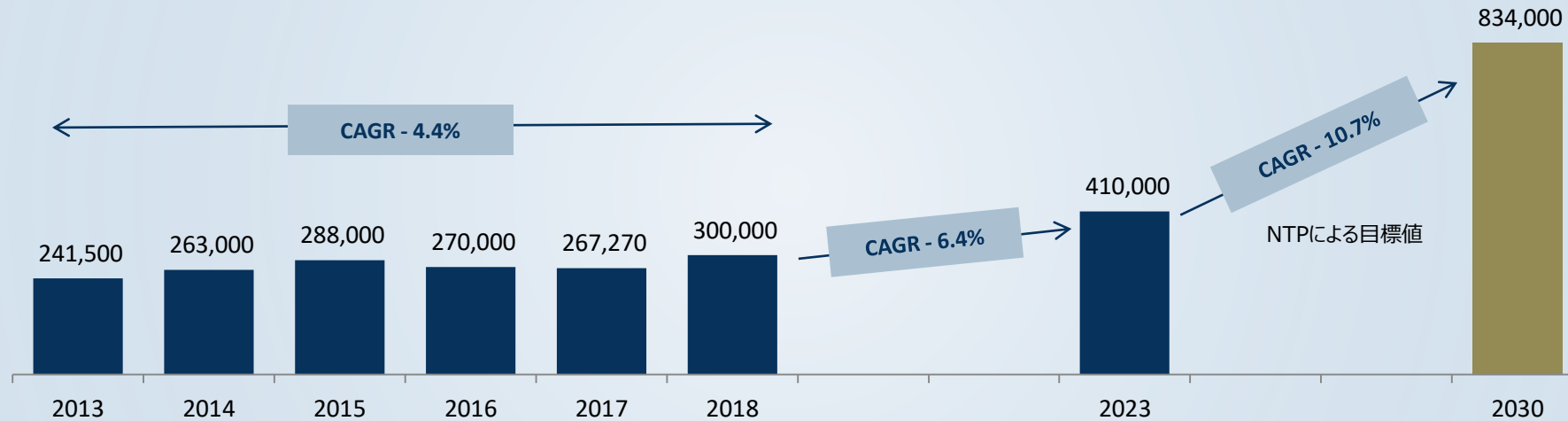


- サウジアラビアの教育セクターは、GCC諸国で最大の市場規模を誇る（サウジアラビアの人口がGCCで最大なので、それに比例している）。
- 国内の公立学校への入学者数は560万7,183人（2018年）である。私立学校への入学者数は、2018年に65万9,504人に達した。
- GCC全体の教育費予算の合計の約70%がサウジアラビアの予算である。サウジアラビアでは国家予算総額の20%を教育に割り当てたが、これは軍事・防衛部門に次ぐ高さであった。
- 教育セクターは公共部門がほぼ独占している。民間の参入は、最近になるまでは積極的に奨励されていなかった。
- サウジアラビア国内の入学者の合計のうち、2018年は88%が公立学校に入学し、私立学校は12%であった。
- 女性のための学校教育と職業教育は、サウジアラビアの民間教育施設にとって大きなビジネスチャンスを持つ重要な分野である。
- 2018年度の予算では、教育に540億ドル、国家変革プログラム（NTP）に60億ドルを割り当てている。
- サウジアラビアでは、幼稚園は義務教育ではないため、幼稚園の市場はまだ未発達な状態である。
- 2018年時点で、サウジアラビアには約26,500校の公立学校と、約4,400校の私立学校がある。

出所： 教育省、米国・サウジアラビアビジネス協議会、ビジョン2030、アラブニュース、フロスト&サリバン分析

[A] 幼稚園（幼児教育）の概要・傾向

幼稚園に入学した生徒の数（2018年）



主なポイント

3～6歳の年齢層の人口増加などにより、今後数年間で私立の幼稚園への入園者が増加すると予想される。

- サウジアラビアでは、**幼稚園は義務教育に当たらない**。2018年、サウジアラビアでは、30万人の児童が幼稚園に入園している。そのうち52%が私立の幼稚園に入園し、48%が国営の幼稚園に入園した。
- 幼稚園の入園者数の増加率は20%で、他のGCC地域の国々と比較すると低い数値である。
- 2018年、3歳から6歳までの子どもが約220万人であるのに対し、入園率は14%だった。これは2023年までに19%に増加すると予想されている。政府は国家変革プログラム（NTP）に沿って、2020年までに27%の就園率という目標を設定しているが、これは他のGCC諸国の地域標準である79%と比較すると、いまだにかなり低い。



出所：サウジアラビア総合統計庁、中東調査会、フロスト&サリバン分析

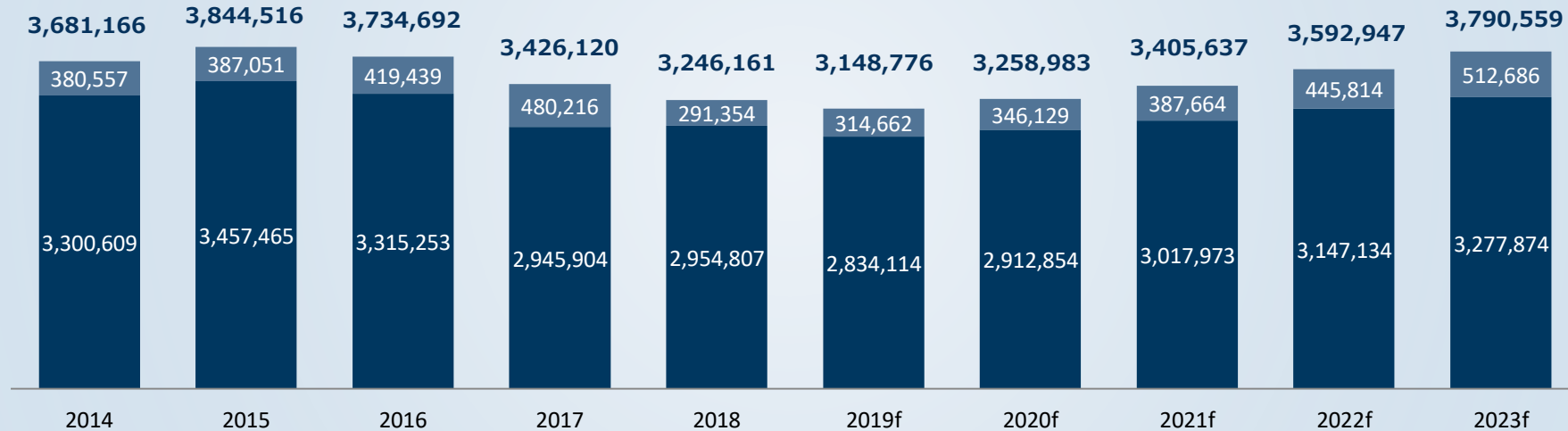
[B] 小学校（初等教育）の概要

公立学校・私立学校（初等教育）の生徒数（2014-2023年予測値）

CAGR 3.1%（2018-2023年）

■ 公立学校 ■ 私立学校

教育施設への入学者数の減少は、2017年に外国人居住者向けの課徴金が導入されたことによるもので、2020年からは改善する見通し。



- 人口統計で見ると、小学校の生徒数が最も多く、2018年には324万6,161人の生徒が在籍していた。
- 小学生の合計人数は、2023年に380万人の達成を目指しており、2018年から2023年の間に3.1%のCAGRで成長すると見られている。
- 2013年には私立小学校の入学者の割合はわずか10.3%だった。この割合は2017年に14.0%に増加したが、2018年には、前年に外国人居住者に対する課徴金制度の導入が行われたことにより、私立学校に子どもを通わせる外国人家族が減少し、わずかに減った。2023年までには13.5%に達すると予想されている。

主なポイント

人口面で成長傾向にあり、私立学校を好む傾向が高まっていることがこのセグメントの大きな推進要因となる。



出所：教育省、フロスト&サリバン分析

[B] 初等教育の傾向



生徒数

- 2018年の初等教育就学者数は**324万6,161人**だったのに対し、中等教育就学者数はわずかに**151万9,924人**だった。
- 初等教育の生徒数が多い理由として、人口構成の面で有利であることと、サウジアラビアには外国人居住者が多く、より優れた教育を受けさせるため、中等教育以上は子どもを外国に戻す傾向があることが挙げられる。



英語教育

- 英語を公用語とする学校は、外国人居住者だけでなく、サウジ人にとっても優先度が高い。
- 英語で授業を行う学校に子どもを通わせたいと希望する親は多い。
- アメリカ系、イギリス系、インド系などの学校では、英語を使った授業だけでなく、宗教の科目はアラビア語で授業が行われるため、親にとっては非常に魅力的である。



インドのCBSE提携の学校

- 将来的に子どもに母国や海外の教育を受けさせたい場合、国内の学校だけでは不利になるため、外国人居住者の多くはインドの**CBSE（インド式教育システム）** 提携の学校を選ぶ。
- CBSE提携の学校の需要が高いもう一つの理由として、質の高い教育が受けられることが挙げられる。

出所：サウジアラビア総合統計庁（General Authority for Statistics）、中東調査会（Middle East Institute）、フロスト&サリバン分析

[C] 中学校（中等教育）の概要

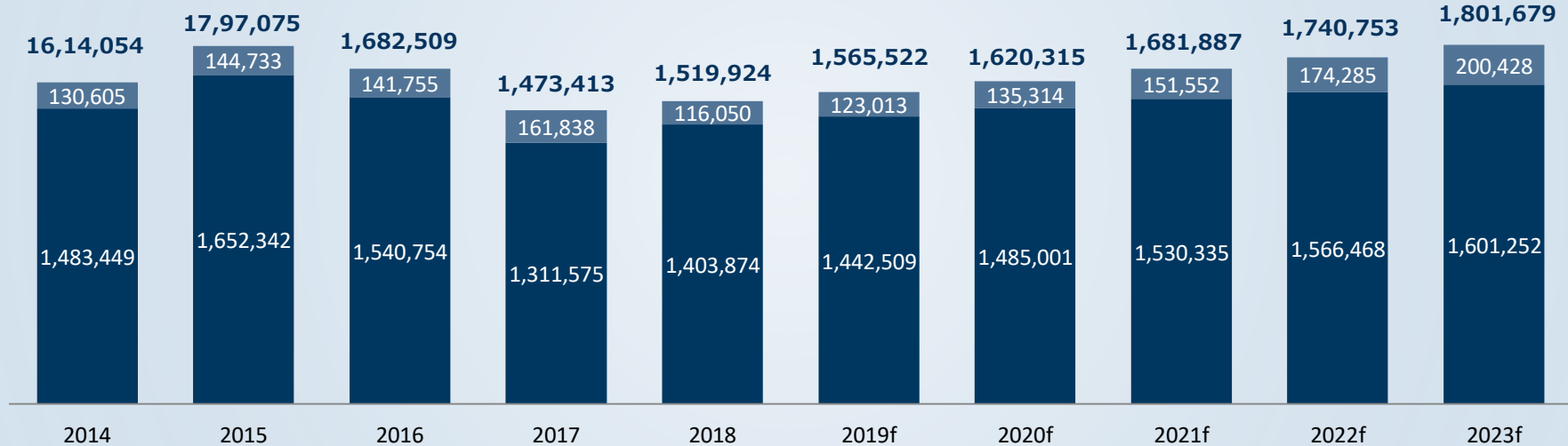
公立学校・私立学校（初等教育）の生徒数（2014-2023年予測値）



CAGR 3.5%（2018-2023年）

■ 公立学校 ■ 私立学校

教育施設への入学者数の減少は、2017年に外国人居住者向けの課徴金が導入されたことによるもので、2020年から改善される見通し。



主なポイント

独立した私立の中学校が不足しているため、中等教育レベルの私立学校に進学する生徒数は少ない。

- 中等教育における私立中学校の普及率は低い。外国人居住者はより質の高い教育を求めて子どもを外国に戻す傾向があり、サウジ人は公立の小中学校での一貫した教育環境を望むからである。
- しかし、国家の教育推進政策と人口動態の傾向を見る限り、今後は中等教育にとっても有利であると予想される。中等レベルの私立学校に入学する生徒の数は12.0%のCAGRで、2018年の11万6,050人から2023年までに20万0,428人に増加するだろう。



出所：教育省、フロスト&サリバン分析

[C] 中等教育の傾向



宗教教育

- サウジアラビアで中学校に入学する際、最も重視される基準の一つは、宗教教育に重点を置いているかどうかである。
- これは、子供が中学校に入学する年齢になると、親が必ず考慮する要素である。
- どの私立教育機関も、サウジ人学生を誘致するために、宗教の授業に重点を置いている。



数学および物理学

- サウジアラビアの教育分野で最も懸念されているのは、学校での数学と科学（物理学）の教育の質である。
- サウジアラビアは国際競争力指数で73位、数学・科学教育の質のスコアは4.1点とランクされている。
- 学校側も、数学と科学の有能な教師を確保することは難しい。



アメリカンスクール

- 米国で高等教育を受けるための道を開くことができるため、アメリカンスクールへの進学を好むサウジ人も多い。
- サウジアラビアの学生が高等教育を受ける場所として目指す国の一つが米国である。
- これとは別に、教育の質と指導方法の面でアメリカンスクールを好むサウジ国民も多い。

出所：サウジアラビア総合統計庁、中東調査会、フロスト&サリバン分析

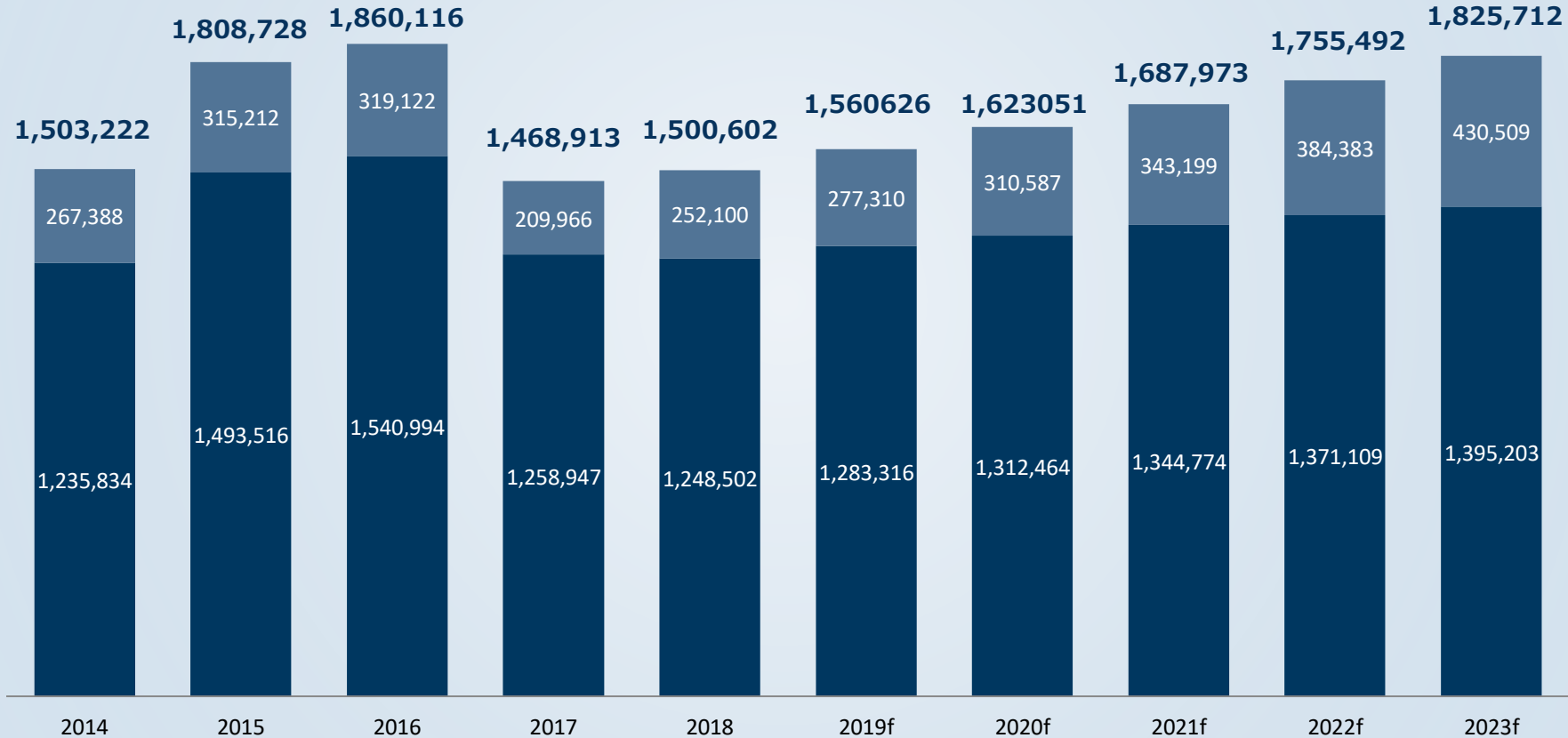
[D] 高校（高等教育）の概要

公立学校・私立学校（高校）の生徒数（2014-2023f）



CAGR 3.5% (2018-2023年)

■ 公立学校 ■ 私立学校



主なポイント

私立学校に進学する生徒数はあまり多くはないが、中等教育に比べると高い割合となる。



出所：教育省、フロスト&サリバン分析

[D] 高等教育の傾向



インドのCBSE提携の学校

- **インドのCBSE提携学校**の学生は、サウジアラビアでの試験で優秀な成績を残している。
- このため、高等教育に関しては、インドのCBSE提携学校への関心が高まっている。



技術教育

- サウジアラビアでは新しいプログラムが導入され、中学校卒業後、技術系の専門的な教育機関への進学が増えるきっかけになっている。
- デジタルテクノロジーの新規導入は、投資家がこの機会を最大限に活用するための重要な要素である。



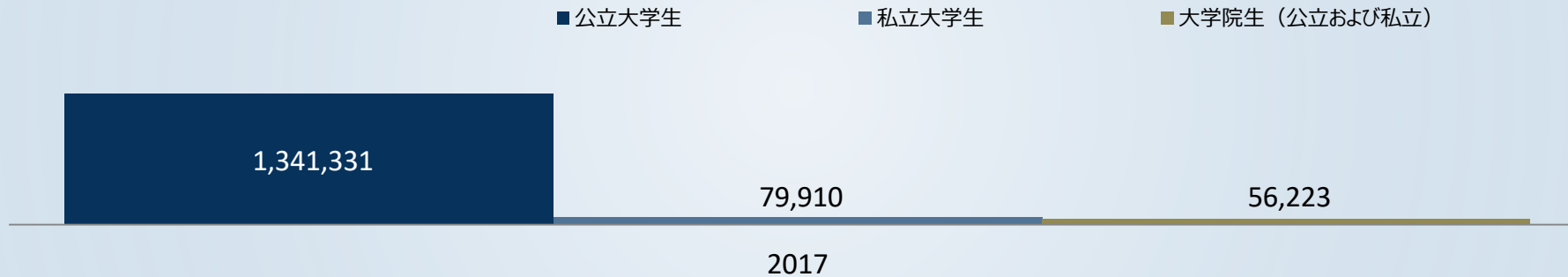
職業教育

- 職業教育の目的は、企業の要件に沿った集中的なトレーニングプログラムを作成することである。
- 政府は、現地のサウジ人が就職の準備ができるように、職業プログラムへの参加を積極的に奨励することで、失業率の低下に取り組もうとしている。

出所：サウジアラビア総合統計庁、中東調査会、フロスト&サリバン分析

[E] 大学（第3期教育）の概要

公立学校・私立学校（大学）の生徒数（2014-2023f）



- 2017年時点で、国公立大学は32校、私立大学は8校、私立大学は22校ある。
- 公立大学の上位2校は、キング・ファイサル大学とキング・アブドゥルアジズ大学である。
- 私立大学に進学した学生は80,000人にのぼる。私立大学のトップは、アラブ・オープン大学（生徒数10,000人）とプリンス・ムハンマド・ビン・ファハド大学（生徒数5,500人）である。
- サウジアラビアの大学生・大学院生の学生数は、10%のCAGRで増加すると予想される。
（出所：業界の専門家への聞き取り調査）
- アル・イマーム・ムハンマド・ビン・サウード・イスラーム大学とキング・サウード大学は、2017年に国内で在籍した大学院生の数が最も多かった。
- 2017年、短期大学への入学率は20%で、通常の大学の学士課程プログラムが66%となった。
- サウジアラビアでは大学への進学率が増えているものの、2017年の国内の大学教育を受けた成人の就職率は74%だった。国内の各産業で民間企業による投資が増えることが期待されているため、今後はこの数値も改善されると思われる。

主なポイント

サウジアラビア国内に投資する民間企業が、求人にあたって求める学歴などのレベルが引き上げられているため、今後は大学への進学が増えると思われる。



[E] 大学教育の傾向



多様なコース・プログラム

- サウジアラビアの大学は、従来のコースからより先進的で視野の広いコースの提供へと移行している。
- メディアコースへの進学者数が急激に増えている。また、経営学の学生の数も大きな伸びを見せている。
- 多様な学科やプログラムを提供することは、この分野に参入する民間機関にとってアドバンテージになる。



女性の教育

- 2018年は、90,000人以上のサウジ人が海外に留学した。
- 9.11（同時多発テロ）などの大事件以降、安全上の理由から、一部のサウジ人は海外留学を躊躇するようになり、国内で質の高い教育を求めるようになってきている。
- こうした背景により、国内でもサウジ人、特に女性向けの民間の教育機関やインターナショナルスクールが増加している。



より高い教育の質

- 国内の高校の卒業人数と大学に入学する人数には大きな開きがある。
- これは、サウジアラビアではより高い教育の質を求めて、大学から他のアラブ諸国や海外への留学を選ぶ学生が多いのが理由だろう。
- 国際的な高い水準をベースに教育を提供できる学校や施設は、このチャンスを活かすことができるだろう。

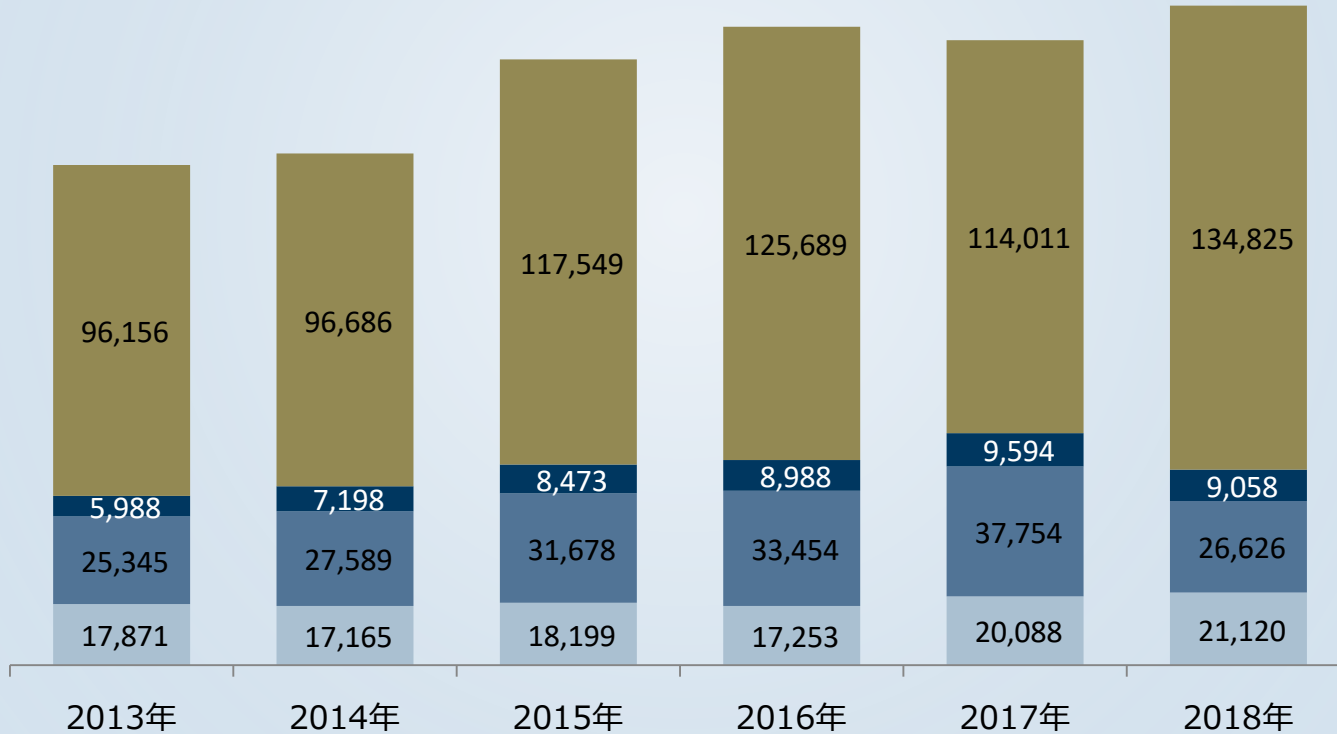
出所：サウジアラビア総合統計庁、中東調査会、フロスト&サリバン分析

[F] 職業訓練校の概要・傾向

職業訓練校の入学者数（2013-2018年）



- 訓練施設 - 公立
- 訓練施設 - 官民共同
- 訓練施設 - 私立/インターナショナルスクール
- 工業大学



「ビジョン2030」の目標に関連する教育改革プロジェクトは以下の項目に重点を置いている：

- トレーナー、技術者、専門家の育成
- 質の高いトレーニングプログラムの策定と実施
- 高度なトレーニング方法の導入と発展

この件に関し、サウジアラビアは職業訓練の実施において、以下のような課題に直面している：

- TVETプログラム（ユネスコの技術教育・訓練および職業教育・訓練プログラム）下における男女平等
 - サウジ人の進学率増加
 - 訓練環境の整備と専門的指導
 - 職業訓練へのICT導入
 - 関連するカリキュラムの策定
- 2018年は、サウジアラビアの国営・民間の職業訓練校や技術訓練校には約20万人の研修生がいる。
 - 技術訓練校への入学者数は、国内産業界の要請があり、増加している。

出所：ユネスコ、TVET「サウジアラビア」

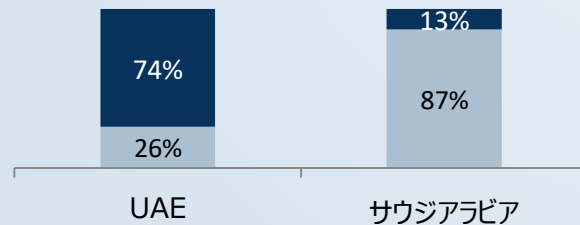
サウジアラビアとUAEの教育環境の比較



私立学校の就学率

- GCC諸国では、アラブ首長国連邦（UAE）が私立学校の就学率が74%と最も高く、サウジアラビアの場合は、現在の私立学校の就学率は13%である。
- サウジアラビア政府は、私立学校の就学率を2020年までに25%に引き上げるため、さまざまな改革に取り組んでいる。

■ 公立 ■ 私立



私立のインターナショナルスクール

- UAEの2大都市（アブダビ、ドバイ）には約480校の私立のインターナショナルスクールがあり、サウジアラビアの2大都市（リヤド、ジェッダ）の私立のインターナショナルスクールは約165校である。
- サウジアラビアの100万人当たりの私立のインターナショナルスクールの数は7校だが、GCCの平均は100万人当たり31校である。







教育支出

- しかし、UAEでは、教育に関する消費支出が過去5年間で18%減少しているのに対し、サウジアラビアでは13%の増加を見せている。

出所：教育省（サウジアラビア、UAE）、フロスト&サリバン分析

世界競争力報告：UAE、カタール、サウジアラビアの教育分野の比較

クオリティ・パラメーターによる国のランキング (2017-2018) 	UAE 	カタール 	サウジアラビア 
初等教育のレベル	16	10	63
教育制度のレベル (高等教育と研修校)	12	5	41
数学と科学の教育レベル	13	6	63
ビジネススクールのレベル	15	7	52
学校におけるインターネットアクセス状況	13	19	57
特別な訓練サービスの供給度	24	22	67
スタッフのトレーニングの質	15	14	63

出所：世界競争力報告（2017-2018） - WEF

サウジアラビアの教育システムにおけるデジタル化

教育省は、あらゆるレベルの学習者に教育サービスを提供し、創造性と革新性を促進する学習環境を実現させるべく、ビジョン2030の一環として、教育セクターのデジタル化を進めている。

中心となるイニシアチブ：

- 全国的な学習プラットフォームの導入
- スマートスクール
- カリキュラムやコンテンツのデジタル化
- デジタルスキルの開発
- 教員の能力開発
- 教育学・指導方法



「Future Gate」プログラム：学校を改革し、国内のK-12制度の教育を革新するため、情報テクノロジーを効率的に活用し、学習者や教員の能力開発を行うとともに、新しい教育法を導入するプログラムである。

「Future Gate」プログラムは、第1段階は150校、第2段階は1,500校、第3段階は残りの学校という3段階で実施される。

Future Gateの導入状況（2019年時点）

実施学校数	310
アクセスできる教員数	～7,300
アクセスできる生徒数	105,500
インタラクティブなコンテンツ	～780,000
ディスカッションフォーラム（集団討議システム）、課題、学習教材など	～1,300,000
スマートクラスルーム	～11,000



教育省の技術部門を担当する**Tatweer Educational Technologies (TETCO)** は、「Future Gate」プログラムなど、サウジアラビアの教育改革を進める数多くの国家イニシアチブを統括している。

出所：TETCO

サウジアラビアの教育システムにおけるデジタル化（続き）

バーチャルスクールとスマートクラスルーム：

バーチャルスクールは、テクノロジーを活用し、質の高いインタラクティブな教育を国内の学生に提供することが可能で、学生を地域内の優れた教員とつなぐことができる。バーチャルスクールは、プロジェクションスクリーン、スマートカメラ、インタラクティブなホワイトボード、授業中の様子を録画するカメラ、教材を共有するプラットフォームを備えている。

デジタルテクノロジーによる教育：

「デジタルテクノロジーによる教育（Teaching with Digital Technology）」イニシアティブを通じて、ケンブリッジ国際認定証、教育と指導における免許状などの様々な認定プログラムを導入している。このイニシアティブを通じて訓練を受けた教師は、2022年までに1,000人に達すると見込まれている。

学生・教員のデジタルスキル向上：

学生の計算論的思考（CT）、プログラミング、クリエイティブなスキルを構築し、デジタルマーカースキルをカリキュラムに組み込むとともに、教育や問題解決に教員のデジタル教育学のスキルを活かすことが目的である。このイニシアティブは、主に小学校（5年生と6年生）で実施され、2018年から2019年にかけて、教員50名と教育監督者10名を対象に試験的に実施されている。



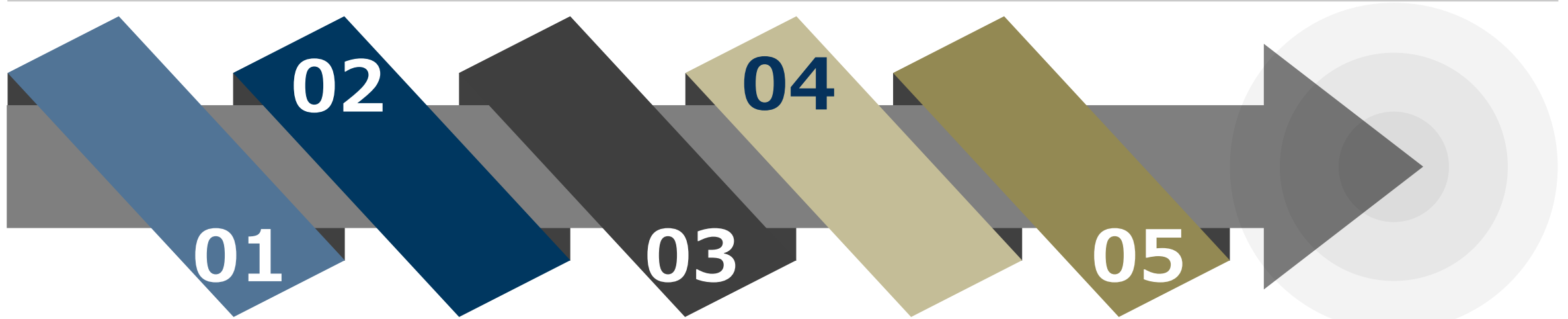
TETCOは、さまざまな学校に**デジタル変革戦略イニシアチブ**と「**Future Gate**」プログラムを導入し、こうした取り組みを全国に広めるべく、民間セクターの企業20社以上と協力している。

出所：TETCO

2.0 市場参入分析



教育産業のバリューチェーン



インバウンド <ul style="list-style-type: none"> 学生 教員 学校の運営資金 	運営 <ul style="list-style-type: none"> 対象の学生 (幼稚園およびK-12) 教員の能力向上 (職業訓練/大学院プログラム) 調査・研究能力の向上 (大学院プログラム) 指導能力の向上 	アウトバウンド <ul style="list-style-type: none"> 能力の高い学生 能力の高い教員 能力の高い研究者 能力の高い技術者 	マーケティングとセールス <ul style="list-style-type: none"> ブランド開発 市場開発 国外での高度な教育の準備 	サービス <ul style="list-style-type: none"> 卒業生関係 人事採用関係 顧客関係
---	---	---	--	---

初等教育サポート活動

- 教員募集
- 学生募集
- 学務
- 教育と学習
- 課外活動
- テクノロジーの導入

セカンダリー（高等）教育サポート活動

- 人的資源開発
- 学校のインフラストラクチャの整備

初等教育のサポート活動は、学習・能力開発、放課後活動、人材募集などの専門家と共同で、学校が管理を行う。

高等教育（セカンダリーレベル）のサポート活動は、サウジアラビアではほとんどの学校/教育機関内で独自に管理されている。大手の機関では、ファシリティマネジメント企業にアウトソーシングしている。

出所：フロスト&サリバン分析

教育市場においてサウジ政府が投資を促進する分野

サウジアラビアはGCC諸国において最大の教育投資市場であり、2020年までに学生数100万人増と2,600校の新設を見込む。

サウジアラビアの義務教育課程に含まれていない幼児教育の振興が進む。幼稚園と保育園という未開拓市場が伸びる。

政府が2023年までに私立学校の就学率を15%から25%に引き上げる目標を設定したことで、私立学校の需要は急増すると思われる。

サウダイゼーション（労働者の自国民化）に対する取り組みが強化され、労働市場が発展するに伴って、新卒者、技術/職業訓練、トレーニングプログラムに対する需要が増えている。

外国企業や外国人の人材を誘致する新しい都市の開発、新しいプロジェクト、新しいエコシステムの進展。より高度なシステムとデジタル化整備への投資のニーズが高まる。

出所：投資省、フロスト&サリバン分析

市場参入手段：会社設立に関する法制度および法律

会社設立：

- いかなる形態の事業体を設立する場合でも、外国人投資家は、海外投資条例に準じて、投資省（旧SAGIA：サウジアラビア総合投資院）から投資ライセンスを取得する必要がある。ビジネスの形態によっては、外国人投資家が投資ライセンスを取得する前に、関係省庁の事前承認を取得しなければならない場合もある。
- 外国人投資家にとって最も一般的な形態は、有限責任会社（LLC）と（海外）支店であるが、その他の形態についてはあまり見られない。外国人投資家は、代表事務所や代理店を通じて運営することもできる。

一般的には、サウジアラビアの企業法は、以下のような5つの事業体を認めている：

- 無限責任会社
- リミテッドパートナーシップ
- パートナー提携
- 合資会社
- 有限責任会社（LLC）

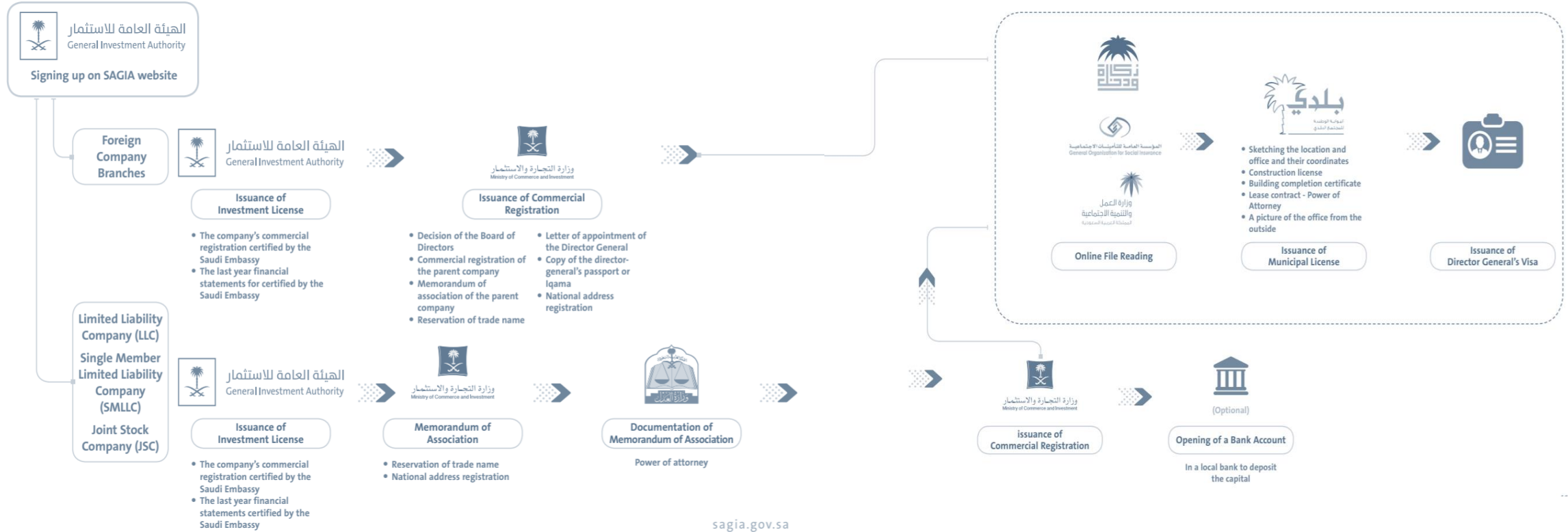
外国人投資家は、以下の事業形態で、サウジアラビアで事業を行う：

- 有限責任会社（LLC）
- シングルメンバーLLC（SMLLC）
- 合資会社（JSC）
- （海外）支店







出所：投資省、フロスト&サリバン分析

外国人投資家の投資法人設立までの手順と地域のエコシステム支援

全サービスの円滑な手続きと電子申請



外国人投資家による認可取得の手続きおよび新企業設立に関する参考費用

<p>サービスの説明</p> 	<p>サービス事業認可は以下の事業が対象である：建設、行政、投資、情報テクノロジー（IT）、観光、トレーニング、保健（医療）、保険、教育、広告およびメディア、ロジスティクス（流通）サービス、展示会開催、ケータリングおよび飲食サービス、金融サービス、航空サービス、処理サービス</p>
<p>サービスに関する文書</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 1. サウジアラビア大使館が認可した株式所有のパートナーの商業登記簿の写し、また、パートナーのうち一人がいずれかのGCC国の国籍を保有する個人である場合、国籍を示す身分証明の写し。パートナーのうち一人がサウジ国籍を保有する場合、国籍を示す身分証明の写し、および「ABSHER」（政府の様々なサービスを利用できる携帯アプリ）により発行された職業を示す証明書。またはサウジ企業の商業登記 2. サウジアラビア大使館が認可した申請する外国企業の昨年度の財務表
<p>サービスの規則と制限 （大学、短大などのライセンス 許諾）</p> 	<p>ライセンス交付を求める教育機関は、教育省が承認した国際基準に従って、大学や短大の国際分類における上級クラスを行うことが条件となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学士レベル向けの学術プログラム：QS（グローバル教育関連企業）による国際基準（http://www.qs.com/rankings）に準じて分類された学科ごとに、世界大学ランキングの200位内にランクインしていること。 2. 大学院プログラム：プログラム（専門）における大学の分類は、大学院プログラムの上海分類（http://www.shanghairanking.com/index.html）に従って、上位200位のプログラムリストにランクインしていること。
<p>サービス</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 最大5年間、2,000サウジリアル（SAR）のライセンス手数料の支払い 2. 投資省からサービスを受けるための初年度の契約料として10,000SARを支払い、その後数年間にわたり、サービスの登録料としてサービス手数料を適用するものとする（SR 60,000） 3. サービス手数料は、請求書発行日から60日以内に支払われるものとする。指定された期間中、支払いの遅延が発生した場合、サービスはキャンセルされ、再申し込みが必要になる
<p>アプリケーションの仕組み</p> 	<p>投資省ウェブサイト - eサービスポータル</p>
<p>サービス導入の予測時間</p> 	<p>2営業日</p>

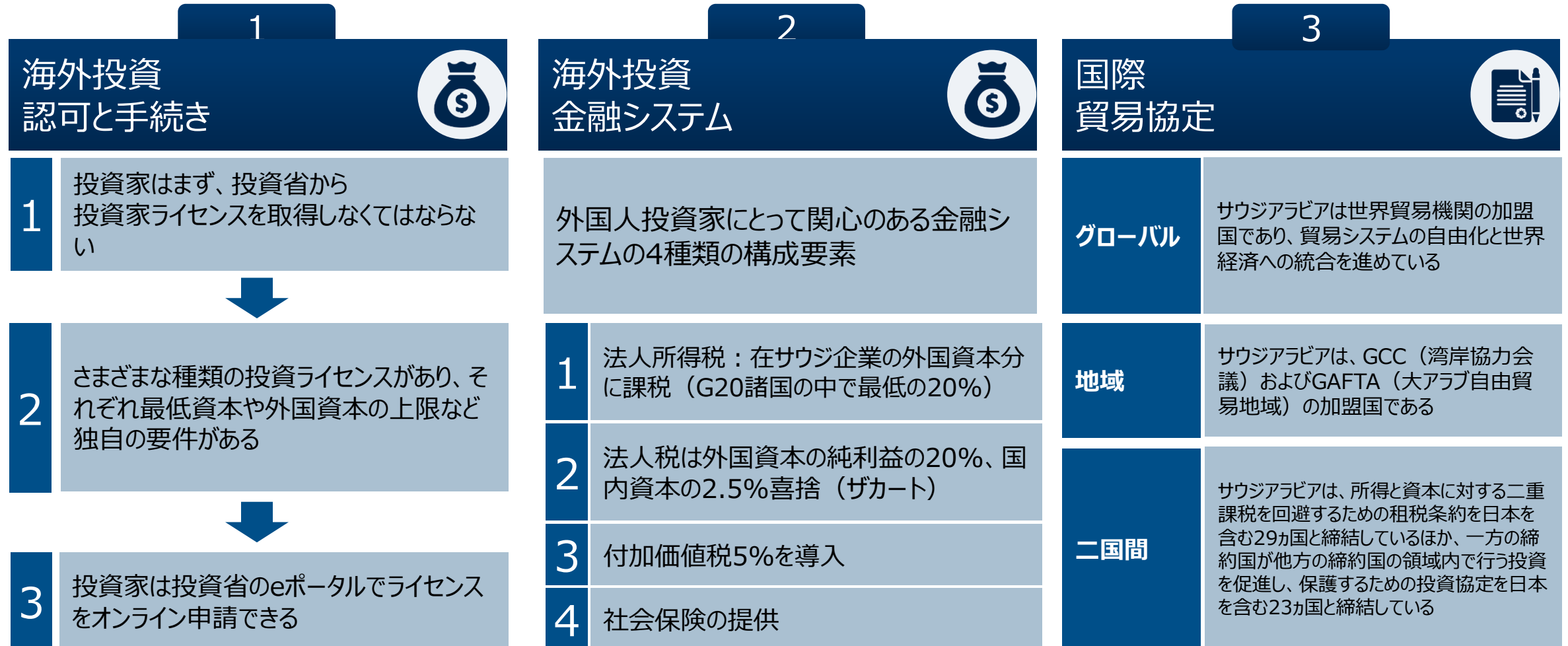
出所：投資省

サウジに教育機関の分校開設を目指す外国人投資家のための主な注意点と条件

- 教育省から営業許可証を取得すること。
- サウジアラビア国内の分校におけるカリキュラム、教育的戦略、成果測定ツールの適用は、母国における同等の教育機関と整合性を取りつつ、サウジアラビアの文化的アイデンティティを保持しなければならない。
- eラーニング、インタラクティブな教育など、教育セクターにおける世界最高レベルのアプリケーションを採用すべきである。
- 大学や短大の分校を設置する場合は、教育省の承認を受け、かつサウジアラビアの労働市場のニーズに合わせた学術プログラムを提供すること。
- サウジ人以外の教員については、3年以上の契約関係があり、経験がある母国の教育機関の教員にすること。
- 労働・社会発展省が規定する割合でサウジ人を雇用し、管理職に置くこと。

規制と奨励政策：海外投資に関する法令

海外投資に関する法令は、以下の3つの要素で構成される：



出所：投資省、フロスト&サリバン分析

奨励政策：海外投資誘致を目的とした奨励政策

サウジアラビアにおける外国企業の会社設立手続きを簡素化するため、政府はサウジアラビア総合投資院（SAGIA）を設立し、2020年2月には投資省へと格上げした。投資省の活動は、サウジアラビアにおける事業運営の承認プロセス、認可や就労ビザの取得、一つの傘下で各種事務作業を遂行する海外投資家を支援することが目的である。

投資省は、以下の3つのカテゴリーで支援と奨励を行っている：

財務支援		税金補助		雇用支援	
1	サウジ輸出プログラムが提供する輸出、保証、保険クレジットへの融資	1	特定の材料、設備、機器の関税の撤廃	1	人材育成基金（HRDF）では、サウジ人のトレーニングおよび雇用を促進するプログラムを提供
2	エネルギー、水、天然ガス、エタン、ディーゼルへの補助金			2	サウジ人新卒生のための職業訓練プログラム「Tamheer」を実施
3	経済成長と自立を促進するために、研究開発プロジェクトへの奨励金を提供	2	サウジ人向け職業訓練の賃金とコストに関する免税措置	3	非営利組織におけるトレーニング
4	一般及び民間産業投資のための融資プログラムを提供			4	健康障害がある者のリハビリ
				5	「Doroob」（eトレーニング）プログラム

出所：投資省、フロスト&サリバン分析

サウジアラビアの教育産業の投資家に発行されるライセンスの種類



私立学校



インターナショナル
スクール



研修・トレーニングセンター



語学学校

投資家の資格条件：

- 教育関連の業務を行っている企業であること。
- 会社の代表者は、大学以上の学歴であること。最終学歴がサウジアラビアの学校ではない場合、教育省に同等とみなされる証明書を提出すること。

学校の備品・設備の条件と基準：

- 各教室の定員は最大25名
- 科学研究室
- 専門研究室
- 学習リソースセンター
- 多目的学習室
- トイレ
- 運動場
- 屋外中庭

学校の備品・設備の条件と基準：

- 主要な事務室は25m以上であること
- 教員用事務室は25m以上であること
- 最低でも語学研究室として4つのホールを用意し、40m以上であること
- 受付と待合スペースはそれぞれ20m以上であること
- 食堂は16m以上であること

出所：投資省、フロスト&サリバン分析

サウジアラビアの教育産業の投資有望分野

K12 (幼稚園から中学校)



- STEM (科学・技術・工学・数学) 教育
- デザイン・テクノロジーラボ
- ファブラボ (工作機械を使うワークショップ) ・メーカースペース (工作などを行える施設内の共同スペース)
- ICTシステムの開発・設計・導入・運用など
- デジタル・モバイル学習
- イマーシブ (没入型) 学習テクノロジー
- ライブラリソリューション
- 試験・評価
- 学校情報・運営管理
- 試験・評価

高等教育 (高校・大学) および職業訓練



- エンジニアリング・研究ラボ
- シミュレーション・ツール
- イノベーションセンター
- 活動的な学習プラットフォーム
- キャンパス管理システム
- イマーシブ (没入型) 学習・アイディエーションテクノロジー
- 統合ライブラリ
- デジタルライブラリ
- ライブラリ向けRFID (自動認識) テクノロジー
- その他の各種システム

企業向けサービス



- 人的資産管理・システム導入
- ゲームベースの学習ツール
- カスタム学習ソリューション
- 評価と認定システム
- イマーシブ (没入型) アイディエーション・コラボレーションテクノロジー

政府向けサービス



- カリキュラム研究とコンサルティング
- スマート学習プロジェクト
- イノベーションセンター
- 教員能力向上プログラム
- カスタム学習ソリューション
- 公共ライブラリソリューション

出所：投資省、フロスト&サリバン分析

参入促進のための政府の政策

公立学校教育に関する政府の計画

教育は「ビジョン2030」の重要な柱であり、2019年も従来から引き続き、年度支出予算中の17.5%という最大の割合になっている。政府は、2019年に公共教育に520億ドルを割り当て、2018年に719校の学校を新設している。2017年から2019年までに1,069校を開校したとされる。政府は、新しいテクノロジーとスキルを学生に提供する付加価値の高い教育に重点を置いている。

私立学校教育に関する政府の計画

サウジアラビアが100%外資系企業にも教育産業を開放したことで、外国民間投資家の参入が活発化し、さらに私立学校の発展を促進させると思われる。2019年上半期、サウジアラビア総合投資院（SAGIA）（現：投資省）から営業許可証を取得した新規教育関連企業の数は、800%もの増加を記録した。

民間セクター投資の授業料

教育施設	授業料（USドル）
幼稚園	3,200～12,000
私立学校	4,000～10,700
インターナショナルスクール	9,500～16,000





出所：投資省、フロスト&サリバン分析

サウジアラビア教育市場における民間企業の動向

- Gems Educationは、Hassana Investment Co.との合弁企業契約を結び、国内の130,000人の学生を対象に新設校のネットワークを構築するとともに、16,000の雇用を創出することを目指している。そのうち40%をサウジ人が占めることが目標である。2019年6月、上記の合弁企業はMa'arif Education Group（サウジアラビアの大手学校経営グループ）を4億USドルで買収。さらに100,000人の学生に教育を提供する予定である。
- サウジアラビアのNoon Academyが手掛けたeラーニング（Ed Tech）は、生徒が友人とグループで学習したり、お互いに競い合ったり、トップの家庭教師（チューター）をオンデマンドでリクエストできるソーシャルラーニングプラットフォームである。2019年現在、200万人の生徒と1,500人の家庭教師（チューター）が契約している。Noon Academyは、サウジアラビアの一般能力試験と学力テストの対策学習にも力を入れており、国立試験センター（QIYAS）から認定を受けている。
- サウジ国内の大学は、大学内のプログラムを強化し、教師の職業訓練コースの支援を目指し、国際的な大学とのパートナー提携を確立している。主要イベントの高度教育国際展示会・会議を通して、国際的な大学がサウジアラビアの大学と協力し、提携関係を結んでいる。
- 教育省は、民間セクターの企業を通じて、公立学校の教師や指導者を研修目的で海外の大学に派遣している。これらの研修受講者は、教育のベストプラクティスに関する実践的な訓練プログラムを修了し、国内の教師に体験を伝える役割を担っている。





出所：各企業のプレスリリース、フロスト&サリバン分析

主な業界イベント・会議

名称 	日付/場所 	種類 	概要 
経済とビジネス研究に関する国際会議 (International Conference on Economics and Business Research)	2019年10月28日-29日 チューリップ・イン・リヤド (リヤド)	会議/カンファレンス	経済とビジネス研究に関する国際会議は権威あるイベントで、世界中の学者、研究者、エンジニア、企業、学生が、研究成果を世界的なエキスパートと共有するための優れた国際的なプラットフォームを提供している。
サウジアラビア-英国ボーディング・スクール情報デイ (Saudi Arabia - UK Boarding School Information Day)	2019年10月31日 アル・コバール	イベント	サウジアラビア-英国ボーディング・スクール情報デイは、学校の推薦からリストアップ、学校訪問、登録までの全プロセスで生徒の就学を支援するためのイベント。
アクセスMBA (Access MBA)	2019年11月18日 リヤド・マリオット・ホテル (リヤド)	イベント	「アクセスMBA」は、世界のトップレベルの経営学大学院と将来の学生をつなぐイベント。世界で有名な経営学の学位 (MBAとエグゼクティブMBA) に関する詳細な情報を知るとともに、主要な経営学大学院の入学事務担当の主事と直接面談する機会を学生に提供する。
経済と企業経営に関する国際会議 (International Conference On Economics And Business Management)	2019年11月28日-29日 チューリップ・イン・リヤド (リヤド)	会議/カンファレンス	経済学と経営管理の分野での先進的な学者と業界のエキスパートを共通のフォーラムに集結させ、世界中の研究者、開発者、エンジニア、学生、実務関係者との間の情報交換を促す会議。





出所：10times.com

主な業界イベント・会議

名称 	日付/場所 	種類 	概要 
人材開発協会サウジアラビア会議 (Association For Talent Development Saudi Arabia Conference)	2019年12月3日-4日 ブルジュ・ラファル・ホテル・ケンピンスキー (リヤド)	会議/カンファレンス	国内の教育と人材育成のコミュニティを一同にまとめ、学び、ネットワークを作り、イノベーションを起こすための会議。世界や現地でトップの経営者や独創的なイノベーターを揃え、サウジアラビアにおける人材育成のスピードを加速させるためのプラットフォームになっている。
TEDxダーラン・ハイスクール (TEDx Dhahran High School)	2020年1月18日 インターナショナルスクールグループ・ダーラン (ダーラン)	イベント	TEDとは米カリフォルニア州で教育に関する講演を行っているグループだが、TEDxダーラン・ハイスクールはTEDに近い体験を共有できるように、サウジ現地で自主的に組織されたイベント。TEDxのイベントでは、TEDTalksビデオとライブの講演者を組み合わせ、少人数のグループで徹底したディスカッションを展開し、つながりを作る。
学習とテクノロジーに関するカンファレンス (Learning And Technology Conference)	2020年1月30日 エファット大学 (ジエツダ)	会議/カンファレンス	エファット大学が2002年から毎年開催しているイベントで、学習と教育におけるベストプラクティスと、教育のイノベーションを支える最新の技術開発を紹介している。一流の教育者や学生が集まるだけでなく、サウジアラビア内外からビジネスリーダー、テクノロジーのエキスパート、政策立案者、政府関係者が集まる会議。

出所：10times.com

主な業界イベント・会議

名称 	日付/場所 	種類 	概要 
特殊教育会議 (Conference of Special Education)	2020年2月21日-23日 ラディソン・ブル・ホテル・ ジェッダ (ジェッダ)	会議/カンファレンス	特殊教育を必要とする人々を特定し、それぞれに合った教育サービスを見つけやすくするだけでなく、子どもたちの才能や対応力を発見し、さまざまなグループの特殊教育を必要とする人々にその対応力に沿って、能力や可能性を開発する手段や援助を使用することを目的としている。
湾岸地域教育会議・展示会 (Gulf Education Conference and Exhibition)	2020年2月23日-24日 ジェッダ・ビジネス・テクノロジー大学 (ジェッダ)	会議/カンファレンス	イベントのテーマは「第四次産業革命を迎えて：大学の機会と課題」。サウジアラビア政府がジェッダ・ビジネス・テクノロジー大学と協力して、16,000人の学生とその家族を招待し、国際的な教育機関と面談する機会を提供する。教育機関にとっては、サウジアラビアの学生候補と直接面談できる絶好の機会となる。
グローバル教育開発支援展 (Global Educational Exhibition of Development and Support)	2020年3月26日-28日 ジェッダ・ヒルトン (ジェッダ)	イベント	主な参加機関は教育セクターの関係機関と、教育サービス、教育環境・技法、最新の教育ソフトウェアなどの教育関連のサプライヤー。本イベントは、教育を支援するセクターと教育関連企業を一つのプラットフォームに一元的にまとめ、これらの企業についての知識を深め、直接コミュニケーションを確立できるよう支援するものである。

出所：10times.com

3.0 現地パートナー候補と戦略的提言





代表的な現地パートナー候補：国内トップの教育グループ（1/6）

Maarif for Education & Training (現在、GEMS Foundationが所有)



- Ma'arif for Education & Trainingは、サウジアラビア最大の私立学校の所有者兼経営者である。
- 1970年代に設立され、国内に13の私立大学キャンパスと60以上の学校を所有し、国際基準（IB（国際バカロレア）およびIGCSE（国際英国式カリキュラム））とサウジアラビアの基準に準じて、幼稚園、小学校、中学校、高校（「K-12」）までの教育を男女学生に提供している。
- 現在、キャンパスには2万人近くの学生、2,400人以上の職員（教師と管理事務）が在籍している。
- 豊かな実績を持つ学術専門家やブランド校のチームに支えられ、このセクターで高い評価を受けている。
- 2018年、UAEを中心としたGCC諸国で活躍する教育サービス機関、GEMS財団によって買収された。

会社名

- Maarif for Education & Training

経営する学校

- Manarat Al Madinah Schools – 国立
- Manarat Al Riyadh Schools – 国立
- Manarat Jeddah Schools – 国立
- Manarat Al Khobbar Schools – 国立
- Al Faisaliah Islamic Schools – 国立
- Manarat Al Madinah Schools – インターナショナルスクール
- Manarat Al Riyadh Schools – インターナショナルスクール
- Manarat Jeddah Schools – インターナショナルスクール
- Manarat Al Khobbar Schools – インターナショナルスクール
- Al Faisaliah Islamic Schools – インターナショナルスクール
- Noor Al Islam Schools
- Green Hills International Schools
- Manarat Al Dammam Schools – National
- Manarat Rabigh Schools

カリキュラム

- サウジアラビアの公立カリキュラム
- イギリス式 – IGCSE、IB

セクター

- 民間部門

問い合わせ

- www.maarif.com.sa
- +966 1 4509916
- Riyadh, Saudi Arabia 300767
- info@maarif.com.sa

出所：フロスト&サリバン分析、企業ウェブサイト

代表的な現地パートナー候補：国内トップの教育グループ（2/6）

Al-Hussan Education



- 1956年に設立され、現在、サウジアラビア国内で11校、MENA地域で8校の学校を運営しており、1万人以上の生徒が在籍している。
- イスラム教を基盤とした文明の発展と国家の伝統を融合させたカリキュラムと、サウジアラビア共同の公立カリキュラムにより、総合的な学習と教育を提供している。
- 北中部大学学校協会、インターナショナルスクール協議会、ブリティッシュ・カウンシルを通じたケンブリッジ国際検定機構、IBO（アル・コバールのAl Hussan インターナショナルスクール）によるIBディプロマ・プログラム、SAT大学入試試験委員会などから認定を受けており、同校の公立学校は、サウジアラビアの教育省から認可を受けている。
- また、教育・学習方針の実践的な研修を行うための、教員を対象とした研修施設を有している。

会社名

- Al Hussan Education

経営する学校

- 国立学校 - 6
- インターナショナルスクール - 5
- Al Hussan International school（アル・コバール）
- Jubail International school（ジュベイル）
- Orbit International school（ラッカ）
- Al Hussan International school（リヤド）
- Al Hussan International Grammar School（アル・コバール）

カリキュラム

- サウジアラビアの公立カリキュラム
- イギリス式 - IGCSE、AS、A-レベル、IB
- インターナショナル - アラビア語、ヒンディー語、フィリピン語、ウルドゥ語の国家語学プログラムを加えた米国カリキュラム

セクター

- 民間部門

問い合わせ

- <https://international.alhussan.edu.sa/>
- +966 13 858 7566
- Mohammed Al Fatih St, Ar Rakah Al Janubiyah, Al Khobar 34226

出所：フロスト&サリバン分析、企業ウェブサイト

代表的な現地パートナー候補：国内トップの教育グループ（3/6）

International Schools Group (ISG)



- 1962年に設立された非営利の学校で、以前のSaudi Arabian International Schools (SAIS) に当たる。サウジアラビアに居住する外国人家族やサウジ人学生向けに、アメリカとイギリスの教育を提供する認定インターナショナルスクールを運営している。
- 現在、東部州で学校を6校運営している。
- 2024年12月までの期間で、ISGの全校は、北中部大学学校協会（MSA）の認定を受けている。
- 学校はすべて男女共学の全日制学校で、外国人居住者の子どもやサウジ人の学生に、幼稚園から12年生まで、GCE/Aレベル（英国式一般教育修了上級レベル）のプログラムを提供している。
- 2011年、ISGのダーラン高校は、正式なIB World Schoolとして認められた。
- ISGは、現在300人以上の教師を雇用し、約3,500人の生徒にサービスを提供している。
- スポーツ、芸術、学術など幅広い分野での課外活動を行っている。

会社名

- The International Schools Group (ISG)

経営する学校

- Dhahran British Grammar School
- Dhahran Elementary School
- Dhahran Middle School
- Dhahran High School (旧Dhahran Academy)
- ISG Dammam (旧Rahima Academy)
- ISG Jubail (旧Jubail Academy)
- Sara Village School

カリキュラム

- 米国 - USモデルカリキュラム
- イギリス - イギリス式カリキュラム
- インターナショナル - アラビア語、ヒンディー語、フィリピン語、ウルドゥ語の国家語学プログラムを加えた米国カリキュラム

セクター

- 民間部門

問い合わせ

- <https://isg.edu.sa/>
- +966-13-330-0555 ext. 2700
- PO Box 31677, Al-Khobar 31952
- demsoffice@isg.edu.sa

出所：フロスト&サリバン分析、企業ウェブサイト

代表的な現地パートナー候補：国内トップの教育グループ（4/6）

Arrowad Educational Group



- 1990年創設。数々の賞を受賞した学校を設立し、教育、能力開発、戦略的計画に関連する分野で研究やコンサルタントサービスを提供している。
- サウジアラビアの公立カリキュラムと、イギリス式およびアメリカ式のカリキュラムを提供するK-12学校を運営している。
- また、国際的な学校で働くために相応しい教師と卒業生のための内部教育など、教師向けのトレーニングも提供している。
- 中東および北米において、コンサルティング、トレーニング、IT、メディアなどの分野に取り組む企業も多数擁している。

会社名

- Arrowad Educational Group

経営する学校

- Arrowad International Schools
- Arrowad Schools in Abha
- Arrowad Schools in Buraydah
- Arrowad Schools in Khamis Mushayt

カリキュラム

- サウジアラビアの公立カリキュラム
- イギリス式 - IGCSE
- アメリカ式 - SAT

セクター

- 民間部門

問い合わせ

- www.arrowad.sa
- +966 112495943
- P.O.Box 90987, Uthman Ibn Affan Branch Rd, At Taawn, Riyadh 11623
- info@arrowad.sa

出所：フロスト&サリバン分析、企業ウェブサイト

代表的な現地パートナー候補：国内トップの教育グループ（5/6）



Al Khaleej Training & Education



- 1993年に設立されたAl Khaleej Training and Educationは、トレーニングと教育を行う大手企業で、4,500人を超える従業員で構成される高い能力を備えたチームを備え、80以上のトレーニングセンター、専属コールセンターサービス、インターナショナルスクールのチェーン校などで存在感を示している。
- 技術、電気・電子、通信、語学（英語）、管理・事務のトレーニング分野に重点を置いている。
- 2,500社の企業と5万人の個人顧客と取引しており、また国際的な企業のフランチャイズ権を11以上所有している。
- サウジアラビア全域で7つの幼稚園の設立に成功し、各地域でも人気が高い。

会社名

- Al Khaleej Training & Education

経営する学校

- Rowad Al Khaleej International School（リヤド、ダンマーム、ダーラン、ジェッダの8校）
- Baraem Rowad Al Khaleej Kindergarten（リヤドとダンマーム）
- Pingu's Kindergarten（5つの分校）

カリキュラム

- サウジアラビアの公立カリキュラム
- イギリス式 - IGCSE
- 幼稚園 - EYSF（Early Years Foundation Stage）：英国式幼児教育カリキュラム

セクター

- 民間部門

問い合わせ

- www.alkhaleej.com.sa
- +966-1-462-3260
- Olaya Street PO Box 295300 Riyadh, 11351
- info@alkhaleej.com.sa

出所：フロスト&サリバン分析、企業ウェブサイト



代表的な現地パートナー候補：国内トップの教育グループ（6/6）

Tadrees Holding



- 世界の大手教育ブランドや地元の大手機関と提携している。優れた学習機関を所有、構築、運営し、以下のようなあらゆる段階で教育の発展をサポートしている：
 1. 公共教育の全段階（幼稚園、小学校、中学校、高校）
 2. 専門トレーニングセンター
 3. 教育サービス機関
 4. 試験と評価
 5. 試験対策と学習支援
- 幼稚園、国立学校、インターナショナルスクールをリヤドで運営している。

会社名

- Tadrees Holding

経営する学校

- Intilaka Schools（リヤド）
- Olaya Schools（リヤド）
- Asrary Schools（リヤド）
- Dar AlBara Schools（リヤド）

カリキュラム

- サウジアラビアの公立カリキュラム
- イギリス式 - IGCSE
- 幼稚園 - EYSF（Early Years Foundation Stage）：英国式幼児教育カリキュラム

セクター

- 民間部門

問い合わせ

- <https://tadreesholding.com/>
- +966 1 14076900
- Riyadh , Imam Saud Road / Khalid ibn AlWaleed intersection - Almutmaiz Building floor 1, P.O.Box 366293
- info@tadreesholding.com

出所：フロスト&サリバン分析、企業ウェブサイト

まとめ

- サウジアラビアの教育セクターの市場シェアはGCC諸国で最大である。ただし、教育セクターは、現状では公共部門がほぼ独占している。
- しかし、民間の教育機関の数も徐々に増加している。政府は、教育の質を向上させるために私立の教育機関の増加を目指しており、ビジョン2030とNTP（サウジ国家変革計画）では、その目的に沿った政策を施行している。
- 職業訓練校は人気が高く、民間部門に素晴らしいビジネスチャンスを提供している。
- 女性の教育に対する関心の高まりも、この分野の成長のカギとなる。
- 民間の研究機関がこの機会を十分に活用するためにも、政府によるさらなる規制緩和が期待されている。
- 政府がサウジ国民に質の高い教育を提供するため、私立学校を重視しつつあることは、私立学校セクターにとって良い兆候といえる。



戦略的提言：

サウジアラビアの教育産業で重点的に取り組むべき3つのサブセクター

幼稚園



- 幼稚園の入園率は、2018年には14%だが、2023年には19%に増加する見込みである。
- 政府は、NTP（サウジ国家変革計画）で重要な新興セクターの一つとして、幼稚園に投資する民間投資家の招へいに力を入れている。
- 3～6歳の子どもの人口増加の傾向は、今後も幼稚園ビジネスにとって有利な条件になると予想され、質の高い就学前教育の必要性があるため、サウジ国民の幼稚園の入園率増加が高まるとみられる。

職業訓練機関



- 政府は、サウジ人と民間セクターとの間での、賃金水準と求められる技能の間の不一致の解消に取り組んでいる。
- サウジ人の求職者の51%が大卒以上の学位を持っているが、仕事で求められるスキルのレベルを高めるためには、職業訓練の必要がある。
- 職業訓練施設の増加は、女性の社会進出（労働参加）を30%に引き上げるという政府のビジョンに貢献しており、女性のための社会参加の道が開かれつつある。

アラビア語やイスラム教の授業を行うK-12インターナショナルスクール



- 現在、私立大学の入学率は13%である。サウジアラビアに投資するグローバル企業が増加し、外国人居住者の数が増えるにつれて、私立のインターナショナルスクールの需要も増えると予想される。
- また、サウダイゼーション推進の一環として労働市場の需要を満たすには、K-12教育制度の質を向上する必要がある。高度な教育を求めて海外に留学するサウジ人も増えていることから、国内においても、アラビア語とイスラム教の授業を行う私立の国際的なカリキュラム校の拡大が期待されている。

出所：フロスト&サリバン分析

レポートをご覧いただいた後、アンケート（所要時間：約1分）にご協力ください。

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/ora2/20190046>

本レポートに関するお問い合わせ先：
日本貿易振興機構（ジェトロ）
海外調査部中東アフリカ課

〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-32
TEL：03-3582-5180
E-mail：ORH@jetro.go.jp